

小倉薬剤師会 7月学術研修会のご案内

謹啓 時下、先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、参加ご希望の際は、以下URLよりお申込みください。
(お申込み締切当日まで、お申込みは会員に限ります)

■視聴用URLの発行について

お申し込み後、以下申込みURLよりご登録いただいたメールアドレスへ、視聴用URLをお知らせします。
※視聴用URLが届かない場合は事務局まで(093-941-3518) お問い合わせください。

■単位申請について(PECSに変更)

- ①ご参加いただいた会員様の単位取得は、以下の申込みURLよりご入力いただいた「薬剤師番号」にて申請いたしますのでご入力の際は誤りのないようにご注意ください。※申請後の修正はできかねますのでご了承ください。
- ②単位取得については入室が記録されたZoomからの「受講ログ」を研修センターに提出となっております。講演開始時19時前にご入室されたログ記録、および20:30までご聴講いただいたログ記録にて認められます。※ログ記録が1.5時間に満たない場合は単位取得の対象となりません。

記

【日時】 2025年 7月23日(水) 18:45~20:30

【開催方法】WEB配信(WEB会議ツールを用いたオンライン研修) 研修会

【情報提供】 18:45~19:00

『イノソリッド配合経腸用半固形剤』 株式会社大塚製薬工場

- 【PS】 1. ヒューマニズム(倫理):①-1~3
2. 医薬品の適正使用(安全性、有効性、経済性):②-39~43

座長 学術委員 鈴江 晃平

【特別講演】19:00~20:30

『~低栄養ゼロを目指せ!~薬剤師だからできる地域医療革命』

演者: 日出調剤薬局

管理薬剤師 菊池 幸助 先生

<講演会要旨>

在宅高齢者では栄養障害、サルコペニアを持っていることが多く、栄養管理が非常に重要である。
市販の栄養剤もあるが、在宅では患者の負担減の為に医薬品の経腸栄養剤を処方で使用されるケースもあり、
薬剤師が関わる機会も多いため、栄養の重要性についてご紹介するとともに、薬剤師としてどのように栄養、
そして患者に向き合うのか、そのかわり方を紹介する

共催: 小倉薬剤師会
株式会社大塚製薬工場

7月23日（水）学術研修会申込書

↓以下の研修会申込みURLよりお申込みください↓
申込み締切：7月11日（金）まで

<https://forms.gle/jhZ4eYGAVkhyDtty9>



■PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録はお済みですか？■

PECS（薬剤師研修・認定システム）への薬剤師登録が必須となりますので、単位付与を希望される場合は、必ずPECSへの登録完了後、参加申し込みしてください。

日本薬剤師研修センターHP <https://bitly/3Vb8RU9>（薬剤師用入口より）

登録完了していない場合や登録内容に誤りがあった場合は、単位が正しく発行されません。免許番号に「沖」や「外」が含まれている場合は、その文字も含めてご入力ください。登録内容に誤りがあった場合の単位付与に関して、本会は責任を負いかねますのでご了承ください。

※当講演会で取得したご施設名・ご芳名は、共催製薬会社による医薬品および医学・薬学に関する情報提供、ならびに参加者に関するご確認のために利用させていただくことがございます。また、当該情報は、共催製薬会社から小倉薬剤師会に開示させていただきます。